

あなたもプログラミングの楽しさを！

コンピュータで得る自由 ICT社会教育センター伝言板 -series eleven-



2020年は36.9万人、2030年には78.9万人のIT人材が不足するといわれる今、情報通信分野の技術者教育、専門知識の教育が課題となっています。大阪電気通信大学「ICT社会教育センター」は、初等中等学校教員向けのプログラミング教育のサポートなど各自治体の要請を受けて、社会貢献のために設立されました。このコーナーは、ICT社会教育センターの地域社会向けの伝言板です。さあ、子どもも大人も、楽しいプログラミングをどうぞ。

初等中等教育におけるICT教育支援を行っています

コロナ感染防止で休校が続く学校現場にICT教育の促進が不可欠になっています。

大阪電気通信大学では、2018年度に「ICT社会教育センター」(センター長 大石利光学長)を設立し、全国の初等中等教育におけるプログラミング教育をサポート。地元の寝屋川市、四條畷市をはじめ、大阪市、守口市、茨城県の教育委員会と連携協定を締結し、ICT教育のノウハウを、初等中等教育をはじめICTを活用した社会教育に貢献しています。

初等教育におけるプログラミング教育の必修化以外にも、IoT、AIなどをキーワードとした社会変化により、情報通信分野の技術者教育、専門知識の教育が課題となっているなか、社会的動向を積極的に受け止め、学校や企業における情報教育に貢献することで、教育資源を社会に還元

していきます。

同センター長代理 兼宗進(工学部電子機械工学科 教授)を中心に、ICT教育に関する講演や、初等中等学校の教員向けに、学生や大学院生、教員らを教育現場へ派遣しプログラミング講習を実施し超スマート社会(Society5.0)の到来に備えた人材育成に貢献していきます。



大阪電気通信大学高等学校で開催した守口市初等中等学校教員向け研修会



つなぐ知 かなえる技

大阪電気通信大学
Osaka Electro-Communication University

電話：072-820-3871

メール：ict-edu@osakac.ac.jp

